

シニア世代の社会参加・参画 元気・健康 フォーラム 2023

- ・参加者 19 人＋すいたの年輪ネット委員 9 人＋地域包括支援センター7 人＋社協 CSW×5 人
計 40 人
- ・アンケート回収数：28 枚

第 1 部 基調講演

高齢者の社会参加・参画は元気・健康につながる！～出来るときに、出来ることを、出来るだけ～
講師：福祉と教育の実践研究所 SOLA 主宰（すいたの年輪ネット委員長） 新崎 国広 氏

第 2 部 シンポジウム

吹田の高齢者生活支援について考える ～すいたの年輪ネットの活動から

報告：吹田市社会福祉協議会 広域型生活支援コーディネーター 新宅 太郎

コーディネーター：新崎 国広 氏

①助け愛隊の取り組み紹介 助け愛隊登録ボランティア 神徳 守 氏

②地域検討会の取り組み紹介 のぞみ福祉会 統括施設長 下郡 竜太郎 氏

第 3 部 参加者同士の意見交換

「参加者自身ができそうなこと」

「個人・マンション・地域などで取組んでみたいこと」

情報提供：今からでも間に合う！参加できる！ボランティア情報！

アンケート集計

①今回フォーラムに参加した理由は何ですか？（2 つまで☑ください）

- 介護予防に興味があった（5） 元気・健康に興味があった（10）
- 家族・親族に促された（0） 高齢者生活支援に興味があった（17）
- その他（12）

地域で何かできることがあるのでは？／地区民生・児童委員長から参加を促された／
高齢社会に貢献していきたいと思います。自身もお世話になる時も近いかな？と思いつつ／
すいた年輪ネットの委員をさせていただきボランティアの人と話をしたいと思いました（2）
健康について知識を深めたいので／自分の住む地域の社会参加を考えるきっかけになればと
いう思いと高齢者いこいの家の職員として地域とのつながりを考える上で参加しました／
シニアの社会参加が介護予防につながるのとこと／吹田市の福祉を担う一員として興味があっ
たから／ボランティア連絡会からの紹介

②今回のフォーラムで印象に残ったプログラムは何ですか？（1つのみ☑ください）

- 基調講演「高齢者の社会参加・参画は元気・健康につながる！」（13）
- シンポジウム 助け愛隊活動の取組み（4）
- シンポジウム 地域検討会の取組み（12）
- 意見交換（7）
- 今からでも間に合う！参加できる！ボランティア情報！（1）

③今回のフォーラムで印象に残ったポイント・キーワードがあれば記入ください。

- ・基調講演→シンポジウム→交流⇒大切
- ・地域とのつながり
- ・「お節介」（8）
 - 意見交換よかった。いろいろな人のお話がきけた。
 - 道を切り開いていく（お切開）
 - 良い事、お節介でいます。
 - 真のお節介「鋭い感性と判断力、行動力が大事」
 - お節介とは「節度のある、なかたち(介)」のこと
 - おせっかいの大切さをよくわかりました。
- ・互近助（2）
- ・マンションの高齢化が気になるという方が居られた。小さな地域なら状態を把握しやすく、もっとそういう支援を考えて頂きたいと思った。
- ・アクティブシニア（5）
- ・助け愛隊
- ・地域検討会の取組みについてのお話（2）
 - 施設の関わり、地域共生社会
 - 高齢者&障がいをもった方との交流、お互いにとって良い効果有り
- ・新崎先生のお話
 - 神徳さんと下郡さんの語りがとてもよかった。3部の意見交流会が実りあるものがありました。
- ・相談窓口があまり認知されていないことが印象に残りました。専門職として認知頂けますように努めてまいります。
- ・地域の交流、民生の役割、日常で人との対話の大切さを感じた。吹田地域の発展を祈念しています。
- ・△するのに□はいらない（2）
 - みんなが集まると素敵な○輪ができる。
- ・つながり